



2022-23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

Weekly Report Niigata



2022～23 年度
新潟ロータリークラブ会長

石川 治孝

新潟 RC 2 月第 1 例会 (2023.2.7) (Zoom 例会併催) No.3446

(1) 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」ピアノ演奏

(2) 石川 治孝会長挨拶

江戸期の庭についてお話を進めてまいりましたが、今回は少し趣向をかえて、一部改装され江戸期のままではないのですが、武家屋敷として有名な金沢の野村家庭園を本日はご紹介したいと思えます。

金沢市の石畳や土塀など、往時の面影が今も色濃く残る場所、長町ながまちがあります。その境界で唯一、一般公開されているのが武家屋敷跡 野村家です。

2009 年に発行された、外国人観光客向けガイドブック『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で二つ星と評価され、米国の庭園専門誌「ジャーナル・オブ・ジャパニーズ・ガーデニング」誌の日本庭園ランキングでは 3 位に選ばれるなど、国際的にも評価が高いいわば外人受けする庭ともいえます。

この庭の特徴は何といってもこの写真の通りこの建物の濡縁そばまで池が来ている点です、しかもこの池は

図のように二段構成になっており、上段でこの切り石の見切りとも渡りのための橋ともつかない切石のところから下の池に滝として水が落ちています。

この様な特殊な構造は昭和期になってから建物の改修に伴い作られたようです。

しかしながらおそらく作られた当時からある樹齢 300 年のヤマモモやシノキの古木があり、また玄関には大ぶりの鞍馬石のエントランスとなっていて庭園内に数多くの名石で構成されており当時の武家の暮らしぶりや経済状況が見て取れる施設で、庭園もいわゆる写真バエが日本一と言える庭だと思います。

この庭園の私の感想なのですが、これまで仏教的な教えが庭園のモチーフとなり金閣寺や銀閣寺など貴族の庭園や寺などの要素が盛りだくさんの庭園が造られ、続いて禅の思想により竜安寺の石庭など要素を絞った引き算の庭園が多くつくられました、そして禅の思想をお茶の世界に持ち込んだ露地庭そして坪庭も引き算の庭園ともいえる庭園が造られる中、この野村家の武家屋敷は、本来面積の小さな庭ですので引き算の言わば露地庭や坪庭的な庭園が似合うはずの敷地に、ごちゃごちゃしていると感じる手前まで庭園の要素をギリギリまで足した庭園であり、建築物のすぐそばまで見どころを近づけ、それでありながら屋敷と庭園の絶妙な調和が見事なである、奇跡的な庭園だと考えます。

金沢は他にも見どころのある庭園は多いですが機会がありましたら訪れてみていただければと思います。

(3) 米山奨学生テイ・ケンビンさんへ奨学金贈呈挨拶

(4) 100%出席バッチ贈呈(大桃典和出席副委員長)

宮島多佳子君 2年

(5) 誕生日お祝い贈呈(6名)

(6) 結婚記念日お祝いの紹介(6名)

(7) 半期半期決算報告(内山博之会計)

(8) 半期決算監査報告(細野義彦監査役)

(9) ロータリーの友紹介(小山章司広報会報雑誌委員)

(10) 東海幸一職業奉仕委員長報告

新潟ロータリークラブ職業奉仕委員会主催の講演会を下記内容にて開催致します。まだお申し込みを受け付けておりますのでクラブ事務局へお申し込み下さい。

日時 2月23日(木・祝)

講演 14:30~15:30(受付14:00開始)

AKA療法体験 15:40~17:00

会場 イタリア軒3階 サンマルコ

講師 リハブ土田 院長 土田 昌一氏

演題 「自分を納得させる医療を求めて」

新潟 RC 事務局

FAX 025-222-5051

TEL 025-222-5050

E-MAIL niigatarc@wine.ocn.ne.jp

(12) 幹事報告(高野 潤幹事)

・ロータリーレートが1ドル130円に変更になりました。

・2023-24年度版 ロータリー手帳(1冊660円)をご希望の方は2月20日までに新潟ロータリークラブ事務局へお申し込み下さい。

・ミャンマー サンピア病院へのご寄付とし、例会ご出席の皆様より61,100円のご協力を頂きました。ミリオンダラーミールよりの支出と合わせて10万円を贈呈致します。

(13) 2月7日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
88	85	72	84.71

Zoom参加 15名

2月14日の例会予定

会員スピーチ

「にいがた鮭プロジェクトについて」

(株)新潟日報社 代表取締役社長 佐藤 明君

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

(11) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(本多 晃委員長)

本多 晃君 高橋 康隆君

米山奨学会寄付発表(北爪 彰人委員)

白勢 仁士君 高橋 康隆君

高橋 秀松君

青少年育成基金寄付発表(小飯田 澄雄委員)

高橋 秀松君 石川 治彦君

小飯田 澄雄君

2月7日 理事会報告 出席者 12名

1 半期決算報告について⇒内山会計より別紙にて概要説明
例会にて半期決算報告、及び細野監査役より監査報告

2 退会届について（事後承認事案）=承認
JTB新潟支店長 渡辺浩幸君（1/24退会挨拶）

3 出席免除の申請について
本間利夫君、標準ロータリークラブ定款第10条第5節（a）に基づき承認
⇒承認

4 グローバル補助金奨学金申請者 新潟大学4年生 田中悠さん推薦について=承認
前回の理事会にて申請者については説明、オーストラリア、メルボルンにて7月から留学予定、
地区事務所へ申請書類含め事前申請を行ったが、問題なし、今後の対応としては、新潟RCにて
面接を行い、申請決定の可否を判断、最終的には、RIの判断によるが、決定後に例会にて紹介、
挨拶をして頂く予定、尚、カウンセラーは若槻理事、ご承諾済み

5 PETS登録料について=承認
例年通り、次期会長、幹事はクラブ負担
地区役員は、6,000円補助、5,000円の個人負担とする

6 地区大会決算の報告
本間地区大会実行委員長より挨拶
⇒1月24日に開催された地区大会実行委員会にて内容は、承認済み
⇒例年の地区大会では、赤字決算となっていたが、今回は関係各位のご協力で黒字決算となった。

7 ミャンマー・サンピア病院支援について=承認
徳永新潟RC理事（地区国際奉仕委員長）よりミャンマー、サンピア病院支援について、新潟RC
はグローバル補助金事業として、「ミャンマー医療支援」活動を行ってきた。新潟RC会員から
支援金を募り、今月（2月）に放縮する、新潟大学の内藤先生に託す。本日（2/7）の例会時、
参加者から募った募金に加え、ミリオンダラーミールの差額分を合わせて支援金とする。

8 2月のプログラム=承認

2月 7日 第一例会につき卓話なし

2月14日 会員スピーチ ㈱新潟日報社 代表取締役社長 佐藤 明君

2月21日 合同例会の振り替え休会

2月22日 新潟市内7RC合同例会

18:00登録 18:30開会 ANAクラウンプラザホテル新潟

2月28日 卓話 フリーアナウンサー 菊野麻子氏

9 その他

2月23日（木）開催の職業奉仕委員会講演会について

栗原理事より⇒今回、新潟RCのみならず、他クラブにも参加募集を行っている。

参加人数は70名程度を予定しており、人数限定で体験治療も実施。本日の例会の委員会報告にて、
東海職業奉仕委員長が再度、案内予定